三重県知事のアメリカ訪問（10 月 22 日）の概要について

全国知事会の共同プロモーションによる、インバウンド誘客、県産品の販路拡大等のため、アメリカを訪問しました。１０月２１日（水）にアメリカに到着し、翌２２日（木）には在ニューヨーク総領事との昼食会に参加しました。

また、全国知事会主催の観光プロモーションに参加し、三重県の観光や食の魅力を発信しました。

【10 月 22 日（木）】

１　知事と在ニューヨーク総領事との昼食会

（１）場　所　在ニューヨーク日本国総領事公邸（ニューヨーク市内）

（２）出席者

（相手方）片平聡　在ニューヨーク日本国総領事館総領事・大使　ほか

（三重県）一見勝之　三重県知事

（各県等）阿部守一　全国知事会会長（長野県知事）、村井嘉浩　宮城県知事
新田八朗　富山県知事、鈴木康友　静岡県知事
長田公　全国知事会事務総長

（３）概　要

① 在ニューヨーク日本国総領事館の片平総領事・大使主催の昼食会に参加し、今後の三重県とニューヨークの継続的な関係発展に向けた意見交換等を行いました。

② 片平総領事・大使からは、ニューヨークの政治状況、住宅価格などの市場動向について、説明を受けました。

③ アメリカは、ハイエンド（高価格帯）の高級市場であることの説明を受けたことから、一見知事は、「三重県はまさにそういった宿泊施設や観光施設がたくさんあるので、今後積極的にプロモーションを行なっていきたい」という今後のアメリカ市場へのプロモーション強化の思いを伝えました。



（集合写真）

２　全国知事会主催　観光セミナー

（１）場　所　Glasshouse Chelsea 21 階（ニューヨーク市内）

（２）出席者

（相手方）現地旅行会社及びメディア等米国側参加者　約 40 名

（来　賓）真鍋英樹　JNTO（日本政府観光局）理事長代理

（三重県）一見勝之　三重県知事、塩野進　観光部長　ほか

（各県等）阿部守一　全国知事会会長（長野県知事）、村井嘉浩　宮城県知事
新田八朗　富山県知事、鈴木康友　静岡県知事
長田公　全国知事会事務総長
松本将　JNTO（日本政府観光局）ニューヨーク事務所長
籠橋寛典　中部国際空港株式会社代表取締役社長
大杉圭　成田国際空港株式会社営業部門エアライン営業部長　ほか

（３）概　要

① 全国知事会が地方へのインバウンド需要を喚起するためにイベントスペースである Glasshouse Chelsea で開催した観光セミナーに幹事県として参加しました。当日は、現地の有力な旅行会社やメディアが当初想定の 30 名を超える約 40 名が来場し、会場は熱気に包まれました。

② 本セミナーの幹事として登壇した一見知事は、本県は忍者が誕生し、真珠養殖に世界で初めて成功した地であることを説明したうえで、「三重県は、日本で最も格式が高い伊勢神宮や桜の時期に Ｆ１グランプリが開催される鈴鹿サーキットなど、オンリーワンやナンバーワンの魅力に溢れている地域であり、大阪や京都、奈良からのアクセスもよいので、米国からたくさんの方にお越しいただきたい。」旨、情報発信を行いました。

③ また、伊賀忍者特殊軍団「阿修羅」による実演を行い、忍者の歴史やストーリーを紹介するとともに、手裏剣や鎖鎌などが披露され、参加者からは「忍者の実演や体験は観光コンテンツとして魅力的である。」、「具体的な忍術を覚えてしまうほど、迫力のあるショーであった。」といった感想がたくさん寄せられ、当初予定のなかった撮影会が急きょ開催されるほどの人気でした。

④ さらに、マンハッタンの五番街にミキモトの旗艦店があることに触れ、そのルーツは三重県にあることを紹介したところ、会場中から感嘆の声が沸き起こり、「真珠は大好き。ぜひ真珠のふるさとに行ってみたい」などの感想が聞かれました。



（三重県の魅力を PR する一見知事）



（記念撮影時の様子）


（伊賀忍者特殊軍団「阿修羅」の実演）

３　全国知事会主催　レセプション

（１）場　所　Glasshouse Chelsea 14 階（ニューヨーク市内）

（２）出席者

（相手方）現地の旅行会社やメディア、食品関係者等米国側参加者　約 90 名

（来　賓）片平聡　在ニューヨーク日本国総領事館総領事・大使
真鍋英樹　日本政府観光局（JNTO）理事長代理

（三重県）一見勝之　三重県知事　塩野進　観光部長　ほか

（各県等）阿部守一　全国知事会会長（長野県知事）、村井嘉浩　宮城県知事
新田八朗　富山県知事、鈴木康友　静岡県知事
長田公　全国知事会事務総長
松本将　JNTO（日本政府観光局）ニューヨーク事務所長
籠橋寛典　中部国際空港株式会社代表取締役社長
大杉圭　成田国際空港株式会社営業部門エアライン営業部長　ほか

（３）概　要

① 観光セミナーに続いて、全国知事会主催のレセプションに幹事県として参加しました。本イベントでは、参加６県等が PR ブースを出展し、観光情報の発信や名産品の提供等を行い、観光セミナーに参加した旅行会社やメディアに加えて現地食品関係者等、多数の方に参加いただきました。

② 一見知事は本レセプションの幹事として、今年は三重県誕生 150 周年、アメリカは建国 250 周年の歴史的な節目の年であることに触れたうえで、「和牛の頂点に君臨する松阪牛など、日本各地の魅力を存分に味わってほしい。」等と呼びかけました。また、乾杯酒として用意した本県の日本酒「作」について「2021 年のパリで行われた日本酒コンクールでトップクラスの評価を受け、プラチナ賞にも選出された日本酒である。」と紹介し、乾杯の発声を行いました。

③ レセプション会場に設置した三重県ブースでは、松阪牛のほか、伊勢まだいや伊勢茶を提供するとともに、日本酒の試飲や和菓子の実演を通じて、観光情報と三重県産品の PR を合わせて行いました。来場者からは「松阪牛はとろける触感でとても美味しい。」、「日本酒は大好きでよく飲むが、作はとても飲みやすい。」等といずれの産品も好評を博しました。

④ 旅行メディアから「海女に関心があり、伊勢志摩を中心にぜひ取材をしていみたい。」等の反応があったほか、旅行会社からは「三重への送客実績はあるが、自分自身訪れたことがない。今回のイベントで三重が魅力的な地域であることを認識したので、三重を訪問し、自分の目で素晴らしさを見てみたい。」等と高い関心が寄せられました。



（乾杯の挨拶をする一見知事）



（三重県ブースで PR する一見知事）